

令和5年10月11日

福津市立神興東小学校

コミュニティ・スクール神興東

校長 西田 剛信

## 福岡県学力調査の結果について

6月に5年生を対象に行われた福岡県学力調査の結果（国語・算数）についてお知らせします。この結果は学力の全てではなく、一部ですが、この結果をしっかりと分析し、今後の指導に活かしていきたいと考えています。

### 国語

- ◆県及び市平均をやや上回っています。
- ◆ほぼすべての項目で全国及び県平均値を上回っています。
- ◆「書くこと」領域の得点率が高いです。
- ◆無回答率が低いのが特徴です。

#### 【考察と今後の取組】

▽国語やその他の授業の中で、自分の考え(理由・方法・わかったこと等)をノートに書いたり、考えを友達に伝えたり聞いたりする活動を多く行っていることが効果的に働いているものと考えます。また、学習後に、振り返りを書く活動を積み上げてきたことも、効果的だったと考えます。

▼「読むこと」領域に関する問題をやや苦手としている児童が多いことがわかりました。全教科において、文章を読むときは、場面をしっかりと把握できるように、想像しながら読むことを意識付けたり、文章を構造的に読む練習をしたりしていきたいと考えています。

### 算数

- ◆全国及び県平均を上回っています。
- ◆すべての項目で県及び市平均値を上回っています。
- ◆「変化と関係」領域の正答率が高いです。
- ◆記述式の無回答率が低いのが特徴です。

#### 【考察と今後の取組】

▽日常の授業で基礎基本をしっかりと理解させることに努めていること、毎日の家庭学習や赤ペン先生の協力を得ながら取り組んだ「がんばりタイム」において、基礎基本の習熟に取り組んだことで、子どもたちの学力が確実に高まっています。保護者の皆様、地域の皆様、いつもご協力ありがとうございます。また、記述する問題の無回答率が低いのは、根気強く最後まで解こうとする気持ちがあること、自分の考えた解き方やわけをノートに書く活動を行っているからだと考えます。

▼「データの活用」領域に関する問題が他領域と比較するとやや苦手であることがわかりました。算数科の学習のみならず、社会科や理科など他教科におけるデータや資料の活用の際に、学びを想起させ、活用力を高めていきたいと思います。